

見えなかった支えに気付くとき～靴洗いに学ぶ～

校長 久田 武明

私が小学生の頃は、毎週土曜授業があり、午後から遊びに出かける前にほとんどの同級生がやっていたと記憶している「靴洗い」。我が家でも、お約束でこの一仕事を終えなければ、遊びに出かけることは許されませんでした。この親の教えは、親となった私も引き継ぎ、我が子3人に課しました。

先日、ベネッセ調べ（上履き洗いに関するアンケート）の結果が目にとまりました。調査地域は全国で、調査対象は、小学生・中学生・高校生の子をもつ保護者の方でした。その結果は以下のとおりです。



質問事項：お子さまは学校の上履きを自分で洗っていますか？

- | | | | |
|--|-------|-----------------------------------|-------|
| <input type="checkbox"/> ほとんど毎回自分で洗っている | → 31% | <input type="checkbox"/> たまに洗っている | → 17% |
| <input checked="" type="checkbox"/> 洗っていない | → 48% | <input type="checkbox"/> その他 | → 2% |

「洗っていると回答した家庭（31%+17%=48%）」と「洗っていないと回答した家庭（48%）」の二極化が見られました。「たかが靴洗い、されど靴洗い」、私は靴洗いに限らず、子どもたちが自分自身で行うことには、常に大きな学びがあると感じています。私自身もそのことを身をもって体感してきました。

靴洗いは、子どもにとって決して難しい活動ではありません。しかし、そこから得られるものは多種多様です。手をかければきれいになることや物を大切に扱う心等、誰かに教え込まれて身に付くものではなく、日々の生活の中で体験をとおして育まれるものであると考えます。また、靴がきれいになると、次に履くときの気持ちも変わります。足元が整うと、自然と背筋が伸び、物事へ向かう時の一步を大切に踏み出そうとする心が生まれます。このような小さな行為の積み重ねが、心の在り方や生活の姿勢につながっていることを、私たちは感覚的に学んできているように思います。

中学生の頃、毎日の部活で土埃になった練習用ユニホームを洗濯機に入れ込む前に、風呂場で手もみ洗いをしていました。試合で疲れている時は、母がやってくれていました。その姿を見る度に感謝の気持ちを抱いたものです。感謝の念というのは、物事を自分でやってみて、これまで見えなかった苦労や時間に気付くことができるようになることで、芽生える心だと思えます。自分でやることは、できるようになるためだけではありません。家族や周りの人の支えに気づき、「感謝」を知るための学びでもあります。こうした日常の行為（お風呂掃除や部屋掃除等）の積み重ねを通して、感謝の心と自立心が育つものと考えます。

これからも学校や家庭で子どもたちが自主的にできることを増やし、責任感や継続する力、感謝の心が育つ土壌づくりに努めていけたらと思います。

令和7年度ラストスパート



2月18日（水）第5回PTA理事会19時～
2月19日（木）薬物乱用防止教室（6年）
2月25日（水）ジョイントプラン（午前授業）
2月26日（木）学級PTA（下学年・特別支援学級）
2月27日（金）学級PTA（上学年・特別支援学級）
家庭教育学級閉級式

3月 6日（金）お別れ遠足
3月 9日（月）劇団四季ミュージカル鑑賞
5・6年生お弁当持参
3月24日（火）卒業式（5年生出席）
3月25日（水）修了式・離任式



5年生 体験学習 『さとうきびからの贈り物』

奄美少年自然の家の先生方を講師に招き、黒糖作りを行いました。サトウキビを絞り、黒糖を作ります。サトウキビをかじり、甘さを味わい、絞ったジュースをたくさん使用しました。奄美の伝統の味を保護者の方も一緒に学び味わうことができました。



4年生 体験学習 『さとうきびの植え付け』

4年生は、来年の総合学習に向けて、前校長の中島先生を講師に招き、サトウキビの植え付けを行いました。事前に畑を耕し、たい肥を入れ、畝を作ります。サトウキビは、子どもたちが植えることができるよう中島先生が節を確認しながら長さをそろえ切ってくださいました。梅雨明けまで、草取りをしたり土を盛ったりする子供たちの世話活動が続きます。



入学説明会

4日に入学説明会を行いました。現段階での入学予定者は23名の1クラスを予定しています。

入学説明会では、「子育て講座」として、奄美市健康増進課保健師の渡辺様を講師としてお招きし、「毎日を健康に過ごすために」についてご講演いただきました。子供たちは、1年生との交流や5年生による学校探検も行いました。在校生も笑顔いっぱいの時間となりました。



第3回学校評議員会&交流給食

今年度最後の学校評議員会を開催しました。授業参観や交流給食を行い、子どもたちの学校での様子を見ていただきました。「地域で子供たちの姿をあまり見かけなくなった。」「名前がわからず声を掛けにくくなった。」等と話を伺いました。子供たちと触れ合うことができるよう学校行事も工夫していきたいと思ひます。市民清掃など地域行事への親子で参加し、子供たちを見守っていただく方を増やしていきたいと思ひますか？



ありがとうございました

2号棟校舎前にある掲揚台は、毎日総務委員会の児童が国旗と校旗をあげています。

風の強かった1月、ひもが切れてしまい困っていました。大島電気様に相談したところ早速高所作業車で来て下さり修理して下さいました。

委員会の子供たちも、責任をもって、委員会の仕事に取り組んでいます。

ありがとうございました。



さざ波バンドお別れコンサート

2月8日(日)川商ホールにてお別れコンサートを行いました。6年生にとって最後の演奏会でした。学校行事はもちろんのこと地域のイベントや他の学校との演奏会、県合奏祭へ出演してきました。先輩から受け継いできたさざ波バンドを今後も盛り上げていきたいと思ひます。

